

# 取扱説明書

保管用  
施工説明付き

(LED専用壁取付人感センサースイッチ)

※対象品番は仕様欄をご参照ください。

**お客様へ**

このたびは、大光電機製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
本説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。  
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。  
本説明書は大切に保管してください。

## ●安全上のご注意

必ずお守りください。

●人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明します。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下図は図記号の一例です。)

**警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

**注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



実行しなければならない内容です。



してはいけない内容です。

### 警告



厳守

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る  
火災・感電の原因となります。異常がおこったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店または弊社「CSセンター」にご相談ください。



禁止

●負荷容量を超えて使用しない  
発熱するおそれがあり、焼損して火災の原因となります。

●器具に荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わない  
火災・感電・落下等の原因となります。



禁止

●周囲温度-10~40℃以外では使用しない  
火災の原因となります。



分解禁止

●器具の改造、部品の変更は行わない  
火災・感電・落下等の原因となります。

### 注意



厳守

●器具には寿命があります。  
設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部に劣化が進行しています。  
点検・交換してください。  
※目安として、使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間使用。  
周囲温度が高い場合、使用時間が長い場合は、寿命が短くなります。

●3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。  
点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電等に至るおそれがあります。



厳守

●お手入れの際は電源を切る  
通電状態で行うと感電の原因となります。

手動スイッチ



※2か所で検知させて使用する場合は2か所とも「切」にする

●器具の取外しは工事店、販売店に依頼する  
器具の取外しには資格が必要です。

# 施工説明

工事店様へ

施工前によくお読みのうえ、正しく施工してください。本説明書は必ずお客様にお渡しください。

## ●安全上のご注意

必ずお守りください。

### ⚠ 警告

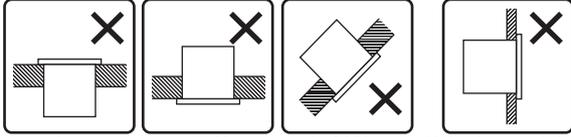
#### ●取付面

●指定場所以外には取付けない

火災・落下の原因となります。  
※この器具は壁面取付専用(埋込式)です。



厳守



●取付面の強度を確保する

取付面が強度不足の場合、落下の原因となります。



水ぬれ禁止

●湿気が多い場所や屋外では使用しない

火災・感電の原因となります。  
※この器具は非防水です。



禁止

●ガス機器等の温度の高くなるものの近くに取付けない

火災の原因となります。



厳守

#### ●その他

●取付けは器具本体表示または本説明書に従って確実に

行う  
取付けに不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災・感電の原因となります。

●コンセントの回路に使用しない

誤って使用すると、コンセントに照明器具以外の負荷が接続され、火災や思わぬ事故の原因となります。

●電源線は端子台の差込穴の奥まで確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、火災・感電の原因となります。

●器具を壁面の造営材・ダクト等の設備に接触させない

火災・感電の原因となります。

●屋内配線の電源・ケーブル等は器具に接触させない

火災・感電の原因となります。

●照明以外の負荷機器(電動機器、空調機器、ベル、ブザーなど)の制御には使用しない

誤動作によるけがや事故の原因となります。

### ⚠ 注意

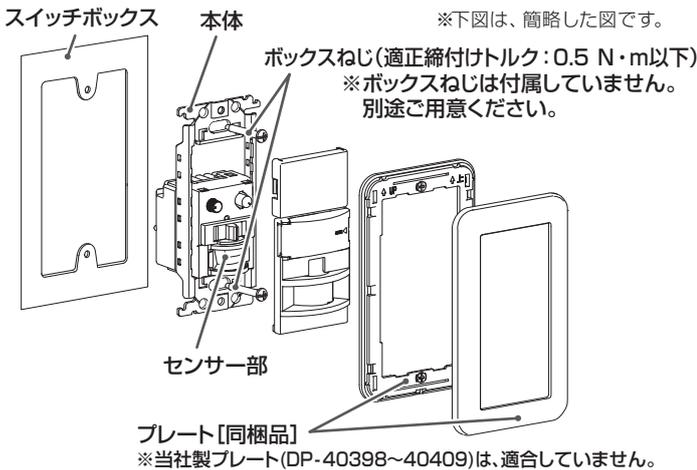


禁止

●取付面が充分乾燥してから器具を取付ける

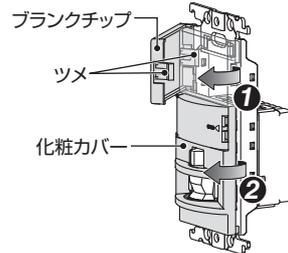
乾燥が不十分な場合、器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因となります。

## ●各部のなまえと取付け前の準備



### 取付け前の準備

ブランクチップと化粧カバーをはずしてください。



①のご注意

斜め方向に力を加えるとツメが変形するおそれがあります。

### ⚠ 警告

負荷側にコンセントを設置しないでください。定格負荷を超え、異常発熱や火災の原因となります。

## ●配線図

適用電線 φ1.6 φ2 Cu(銅)単線専用

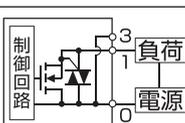


警告

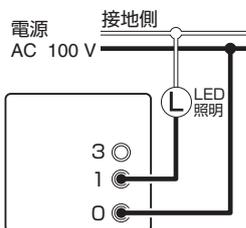
●発熱するおそれあり  
奥まで差し込んでください。

12 $\pm$ 3 mm

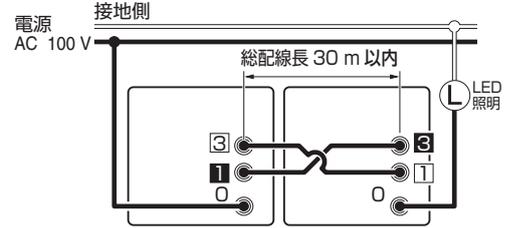
内部回路図



1か所で検知させて使用する場合



2か所で検知させて使用する場合



※必ず 1-3, 3-1間を接続してください。

1-1, 3-3間を接続すると連続点灯状態になります。

# ●施工上の注意

- ・周囲の明るさを検知させたい場所に取付けてください。
- ・白熱灯の近くや検知範囲内に照明器具のある所には取付けないでください。※40 cm以上離してください。
- ・太陽光線やヘッドライトの当たる所、反射の強い床面や壁面のある所、加湿器などの吹出口の近くや急激な温度変化のある所などには取付けないでください。
- ・ボックスなし工事は断熱材施工はできません。
- ・負荷または負荷配線を短絡させないでください。内部部品が劣化して使用できなくなります。
- ・線間絶縁抵抗測定やブレーカのトリップテストではこの製品をはずしてください。※電線（電路）と大地間は取付けたままでできます。

# ●取付けかた

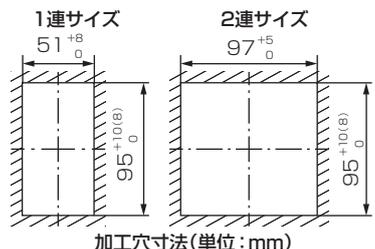
安全のため、電源を切ってから行ってください。

## ①電源線を接続する

## ②本体を取付ける

### <ボックスなし工事取付けの場合>

・パネル壁や石膏ボード壁に直接取付ける場合は、壁の板厚に合わせたはさみ金具(パナソニック製WN3990Kなど)を使用してください。

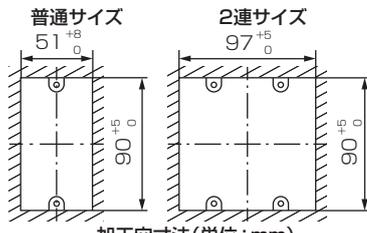


(注)加工穴が小さいと、穴の四隅に取付枠の垂下部があたりますのでご注意ください。

(注) ( )内寸法は、石膏ボード用はさみ金具を使用の場合

### <ボックス工事取付けの場合>

・スイッチボックスはJIS C 8340 電線管用金属製ボックス及びボックスカバー、JIS C 8435 合成樹脂製ボックス及びボックスカバー、適合品をご使用ください。壁面の加工穴は、取付枠の垂下部が入るようにあけてください。

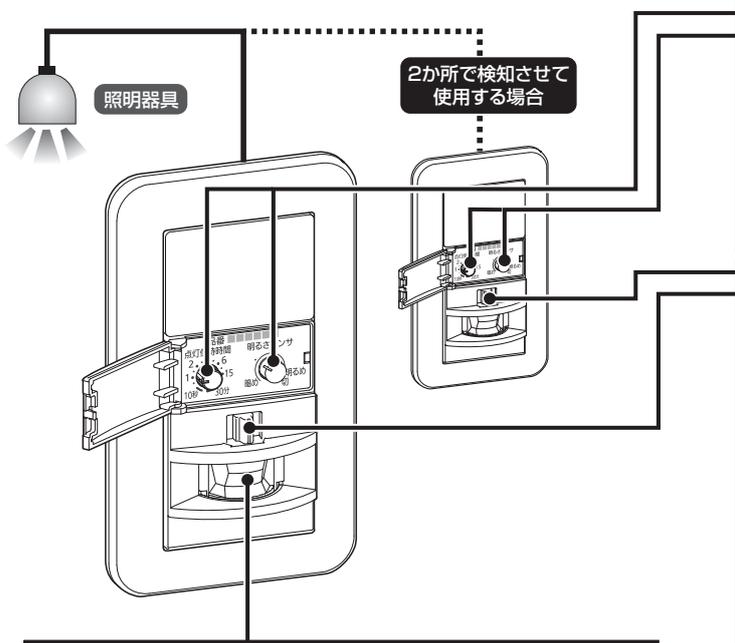


(注)JIS 適合品以外のスイッチボックスを用いますと、ボックスカバーの穴の四隅に取付枠の垂下部が当たり入らない場合があります。

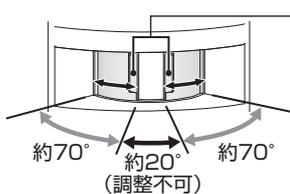
## ③化粧カバー、ブラックチップ、プレートを取付ける

# ●ご使用方法

3℃以上の温度変化分を検知します。



## 1 検知範囲を決める



### 検知エリア制限カバー

カバーをスライドさせて、水平方向の検知範囲を調整できます。

### ご注意

電源投入後、約15秒間はセンサの検知の有無にかかわらず照明が点灯します。

## 2 点灯保持時間と明るさセンサを設定する ※扉を開けて行ってください。

点灯保持時間: 1分30秒, 2分, 3分, 4分, 5分, 6分, 10分, 15分, 20分, 25分, 30分

明るさセンサが動く周囲の照度(明るさ)が調整できます。

明るさセンサ: 約10 lx, 約40 lx, 約200 lx

おすすめ: 暗め (約5 lx以下), 切, 明るめ

明るさに関係なく、センサが働きます。

ご注意: 「カチッ」と止まる位置に合わせてください。クリック感のない中間の位置では正しく時間設定できません。

## 3 手動スイッチを「自動」に設定する



### 2か所で検知させて使用する場合

- 2か所のセンサは、それぞれ設定された内容で動作します。
- 1か所が「切」でも、もう1か所が「自動」、「連続入」の場合、照明は点灯します。
- 照明点灯中は2か所とも周囲の明るさに関係なく検知します。

センサの設定状態		照明の状態
1か所目	2か所目	
切 自動 連続入	切 自動 連続入	▶ 自動で 点灯 ▶ 消灯
切 自動 連続入	切 自動 連続入	▶ 常時 消灯
切 自動 連続入	切 自動 連続入	▶ 2か所目で検知した場合のみ 自動で 点灯 ▶ 消灯
切 自動 連続入	切 自動 連続入	▶ 常時 点灯 ※連続入を優先します
切 自動 連続入	切 自動 連続入	▶ 常時 点灯 ※連続入を優先します
切 自動 連続入	切 自動 連続入	▶ 常時 点灯

# 適合LED照明器具およびLED電球

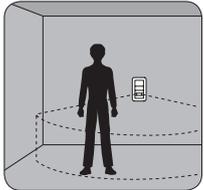
- ・当社製LED照明器具をご使用ください。
  - ・ご使用いただけるLED照明器具の最新情報については、下記サイトにアクセスしていただき接続台数表をご覧ください。  
[https://www2.lighting-daiko.co.jp/support/pdf/another\\_adaptation.pdf](https://www2.lighting-daiko.co.jp/support/pdf/another_adaptation.pdf)
  - ・白熱灯も使用できます。20 W~120 Wの範囲内でお使いください。
  - ・換気扇などの他の用途には使用しないでください。
- (注) 蛍光灯やダウンライトを必要とする電球には使用できません。



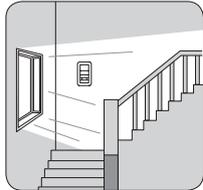
## ●ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません。

### 検知しない・検知感が鈍い



●人が静止しているとき  
 検知動作速度 0.3 m/s~1 m/s



●周りが明るいとき

●夏場など室温が体温に近づいたとき  
 3℃以上の温度変化がないと検知しなかったり、検知感が鈍くなります。

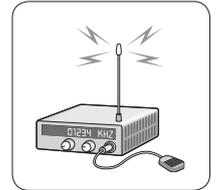
### 人がいないのに点灯する



●カーテンや観葉植物など  
 ゆれるものを検知したとき  
 ●犬や猫などを検知したとき



●エアコンやヒーターなど  
 の風を検知したとき  
 ●加湿器などの蒸気を検知したとき

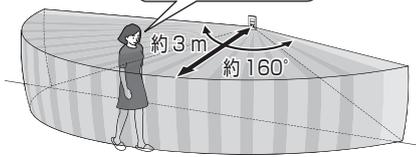


●強力な電波、誘導雷サージなどの  
 電氣的雑音を受けたとき  
 ●床面から強い光の  
 反射を受けたとき

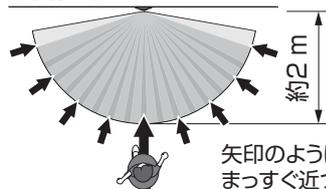
### 検知できる範囲

#### ■横切り検知

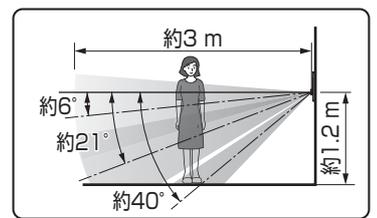
検知動作速度  
 0.3 m/s~1 m/s



#### ■正面検知



矢印のようにセンサに向かって  
 まっすぐ近づいたとき



## ●点検とお手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください。

- 安全に使用するために6ヶ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。
  - ・正常に点灯しますか。
  - ・壁面との取付部、各 부품の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
  - ・異常な臭い、音、発熱はありませんか。
  - ・化粧カバー等にひび、割れ、変形等が発生していませんか。
- 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤が残らないように水を含ませた布で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
  - ※シンナー、ベンジン等の揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。

## ●仕様

品番	DP-41171	定格容量	1.2 A	使用周囲温度	-10℃ ~ +40℃
定格電圧	AC 100 V	定格周波数	50 Hz / 60 Hz	検知後連続点灯時間	約10秒~30分可変形

## ●保証について

- この商品の保証期間は3年です。但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
  - ※保証期間の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- 保証書について  
 保証書が必要な場合は、弊社「CSセンター」までお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間  
 弊社は照明器具の補修用性能部品の、製造打ち切り後最低6年間保有しています。  
 補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品を維持するために必要な部品です。

## ●商品についてのご相談

CSセンター(0570)003-937(ナビダイヤル 全国共通)へご連絡ください。

受付時間(月~金曜)9:00 ~ 17:00 土・日・祝日、夏季、年末年始休業日は受付していません。

大光電機株式会社 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-2-7 高麗橋ビル6F

8A4 214 0000 1  
 M0620DC0